

【令和8年度】

# 当初予算をお知らせします

—豊かに安心して暮らせるまちを創る—

加速化する人口減少や長期化する物価高騰、災害からの復旧・復興、松くい虫被害や有害鳥獣の出没の増加、気候変動対策など、本市を取り巻く状況は近年大きく変化し、一層厳しさを増しています。

そのような中でも、一人一人が豊かに、幸せに、安心・安全に暮らせるまちを創るために、次の4項目を「重点化する取り組み」として予算を編成しました。

☎ 財政課財政係 ☎26-5784

## 令和8年度の主な取り組み

その他の主要事業など  
詳しくはこちらから▶



### 1 市民所得の向上 &若者・女性の定住促進

- 産業の振興による所得の向上
- IT企業の立地促進&地元企業のデジタル化促進
- 「外貨」を増加させる観光・輸出（移出）の促進
- 「日本一女性が働きやすいまち」の実現

### 2 一人一人に「居場所」と 「出番」がある社会の実現

- 全ての人々が「社会参画」と「家庭」を両立できるよう、保育・介護など制度の充実
- 一人一人の意識改革（アンコンシャス・バイアスの除去）
- 若者が「地域から応援されている」と感じることのできる取り組みの推進
- 女性、若者、障がい者、外国出身者などの意見を聴く場の確保

### 3 災害からの復旧・復興と 安心・安全のまちづくり

- 復旧・復興方針（住まいと暮らしの再建、社会インフラの復旧・機能強化、地域産業や地域活力の再生、災害対応の検証に基づく防災対策の強化）
- 安心・安全のまちづくり（松くい虫や有害鳥獣、空き家対策強化、買物弱者への対応など）

### 4 人口減少・気候変動・物価高騰 などに適したまちづくりの発想

- 公共施設は「あるものを活かす」「兼ねる」「広域で考える」
- 地域公共交通（バス・鉄道など）計画に基づく利便性向上施策の推進（コンパクト・プラス・ネットワーク）
- デジタル化（省人化）の推進
- 再生可能エネルギーの地産地消、気候変動への対応

皆様のご意見をお寄せください  
【公開期間】  
4月20日(月)まで



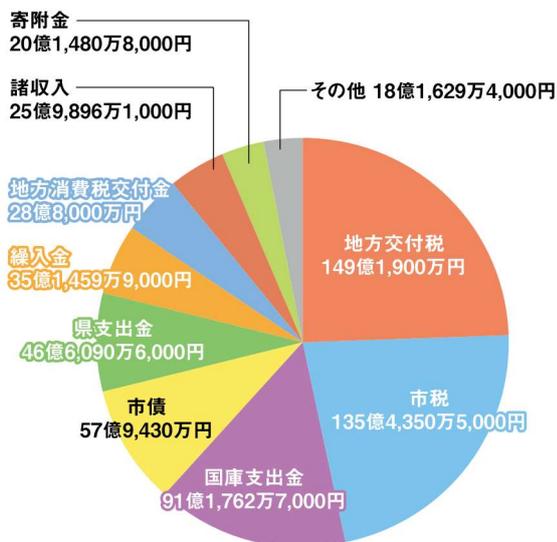
## 令和8年度一般会計予算の概要

# 予算総額 608億6,000万円

予算総額は前年度より  
**8億4,000万円減少**  
(前年度は過去最大)

災害からの復旧・復興、  
物価高騰への対応などにより  
**過去2番目の予算規模に**

### 歳入

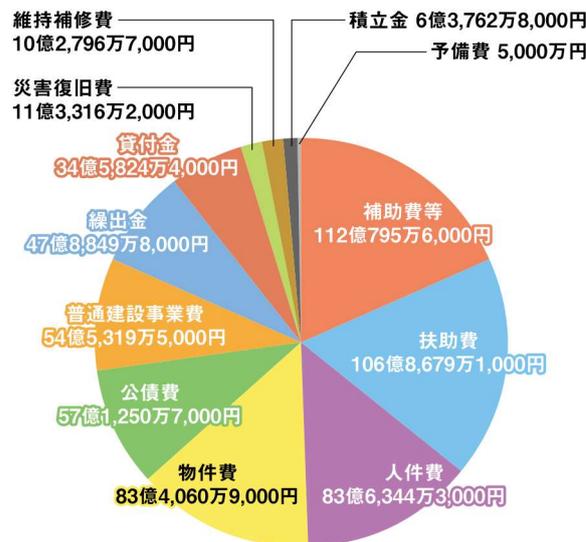


#### 〈歳入区分〉

- 地方交付税 / 一定水準の行政サービスを提供するため国から配分されるもの
- 市税 / 市に納められる税金
- 国庫支出金 / 特定の目的のために国から交付されるもの
- 市債 / 公共施設整備などで借り入れる借金
- 県支出金 / 特定の目的のため県から交付されるもの
- 繰入金 / 基金などからの繰入金
- 地方消費税交付金 / 国に納められる消費税の一部が市に交付されるもの
- 諸収入 / 給食費などのその他の収入
- 寄附金 / ふるさと納税寄附金など

- 市税は、市民所得の増などにより0.9%の増
- 地方交付税は、国の地方財政対策をもとに1.8%の増
- 物価高騰対応などに充てるため、国庫支出金は12.1%の増
- 市債は、商工債の増額などにより10.4%の増

### 歳出



#### 〈歳出区分〉

- 補助費等 / 各種団体などへの補助金や負担金など
  - 扶助費 / 生活保護や医療、福祉などの支援
  - 人件費 / 職員の給料や議員報酬など
  - 物件費 / 光熱水費や委託料など
  - 公債費 / 市の借金返済のための経費
  - 普通建設事業費 / 道路や公共施設などの整備
  - 繰出金 / 特別会計への繰出金など
  - 災害復旧費 / 公共土木施設などの災害復旧経費
- 人件費は、定年引き上げに伴う退職手当の増額などにより5.6%の増
  - 扶助費は、保育所など入所扶助事業の増額などにより3.0%の増
  - 物件費は、ふるさと納税返礼品の経費やキャッシュレス決済ポイント還元経費の減額などにより8.5%の減
  - 公債費は、投資的経費の平準化と抑制の取り組みの効果で8.3%の減
  - 普通建設事業費は、鳥海八幡中学校屋内運動場の改修などにより4.3%の増
  - 災害復旧費は、公共土木および農業用施設の災害復旧事業の進捗などにより59.4%の減

## 2

## 一人一人に「居場所」と「出番」がある社会の実現

小学校給食事業、中学校給食事業  
(教育総務課)

**NEW** 保護者の経済的負担を軽減し、小学校給食は国および県の交付金を活用しながら無償化、中学校給食は現行の金額(305円/1食)を据え置き、物価高騰分を市が負担する(本紙7ページに掲載)。

こどもまんなか応援加算  
(まちづくり推進課)

地域でのこどもの居場所づくりや、世代間・地域間交流事業などに取り組むコミュニティ振興会の活動を支援するため、ひとづくり・まちづくり総合交付金の加算金をリニューアルする。

意思疎通支援事業  
(地域福祉課)

**NEW** 聴覚障がいのある方が、窓口で円滑にコミュニケーションを取れるよう本庁舎などに遠隔手話通訳システムを導入する。

## 保育サービス利用者負担軽減事業(保育こども園課)

**NEW** 国の施策として4月から始まる「こども誰でも通園制度」(本紙3月号に掲載)を実施し、子どもの社会情緒的な発達や保護者の育児不安解消などを図る。

## 5歳児健診を開始(健康課)

**NEW** 就学前の子どもたちの特性を早期に発見して適切な支援を行い、健やかな成長を支援するため、5歳児健診を開始する(本紙25ページに掲載)。

## 美術館改修事業(文化政策課)

酒田市美術館の長寿化、バリアフリー化、ワークショップなどの体験活動スペースの改修などを行い、幅広く長く利用される施設にリニューアルする。



## 4

## 人口減少・気候変動・物価高騰などに適応したまちづくりの発想

中町エリア再生官民連携事業  
(都市デザイン課)

**NEW** 酒田市まちなかランドデザインに掲げた理念や「目指すまちの姿」の実現に向け、協議の場として「まちなかエリアプラットフォーム(仮称)」を設立する。



▲イラストはイメージです。

## 地域活動推進事業(まちづくり推進課)

**NEW** 地域課題に即した個別・具体的な地域コミュニティ推進計画を、中学校単位で3か年かけて策定する。また電子回覧板やイベントの出欠確認機能を搭載したコミュニティアプリを導入し、希望する自治会とコミュニティ振興会、市との連絡手段のデジタル化を図る。

## 地域公共交通利便性向上促進事業(都市デザイン課)

**NEW** 通学、買い物、観光などの各シーンで利便性の向上を図るため、乗降や人流のデータ、東北公益文科大学の調査などを元に、4月からるるんバスの本数やダイヤを見直す。また、学生割引を導入する(本紙14ページに関連事業を掲載)。

## 物価高騰対応生活応援商品券事業(企画調整課)

**NEW** 物価高騰の影響を受ける市民の生活を支援すると共に、地域の消費喚起を図ることを目的として全市民に1人当たり1万円の紙商品券を7月以降に配布する(本紙7ページに掲載)。

## 第四中学校区義務教育学校の整備(教育総務課)

**NEW** 第四中学校区内の5つの小学校統合に向けた十坂小学校の改修と義務教育学校(小中一貫教育)開校に向けた基本構想の策定、飯森山十坂線の歩道を自転車歩行者道に改修するための現地調査を行う。



1

## 市民所得の向上 & 若者・女性の定住促進

### 企業支援による産業振興と若者・女性の定住促進 (商工港湾課)

多様な優遇措置により企業の立地や設備投資を誘導し、中小企業への支援や産業振興まちづくりセンターの取り組みにより地域産業の競争力を強化する。

**NEW** 「若者・女性に選ばれる酒田」の取り組みや、企業の働きやすい職場づくりを支援することにより、地元企業の採用難の改善と若者・女性の定着を目指す。



### 山居倉庫整備事業 (文化政策課)

史跡山居倉庫を保存・活用するため、建物状況調査、耐震補強設計、インフォメーション施設などの展示計画の策定などを行う。



### クルーズ船の誘致による賑わい創出 (商工港湾課、観光物産課)

船社や旅行代理店などに対する客船誘致のプロモーション活動を実施。令和8年度は外航クルーズ船20回、内航クルーズ船3回の寄港予定 (**本紙10ページに掲載**)。

クルーズ船の乗客を歓迎し、観光消費を促すとともに、酒田の魅力伝え酒田ファンを増やす。

### 地域おこし協力隊推進事業 (地域みらい創生課)

地域おこし協力隊の配置を市内全域に拡大するとともに、隊員と同様の協力活動に従事するインターン制度を活用して着任を加速化することにより、隊員着任数県内No.1を目指す。

### 東北公益文科大学の公立化 (企画調整課)

**NEW** 山形県と庄内広域行政組合が公立化した東北公益文科大学 (**本紙3月号に掲載**) の安定的な運営を支援し、今まで以上に地域の多様な主体との連携を強め、地域とともに未来を切り拓く人材育成を目指す。

3

## 災害からの復旧・復興と安心・安全のまちづくり

### 大雨災害からの復旧・復興 (土木課、農林水産課、建築課)

令和6年の大雨災害で被災した公共土木施設、農地・農林水産業施設などの復旧工事を着実に進める。

**NEW** 令和6年の大雨災害で被災した空き家を解体支援制度の対象に加える。



### 松くい虫被害への対応 (農林水産課、整備課)

**NEW** 防風や飛砂防備林の機能を果たす日本海沿岸の松林を健全に育成するため、危険な被害木の伐倒処分を行いながら、再生に向けた取り組みを実施する。

また都市公園などの松くい虫被害を防ぐため、健全な松に薬剤を樹幹注入するとともに、被害木の伐倒処分を行う。



### 酒田市大火50年事業 (危機管理課)

**NEW** 酒田市大火から50年の節目に当たることから、セレモニーなどを行う。

### クマ・イノシシなどの野生鳥獣への対策 (環境衛生課・農政課)

**NEW** 野生鳥獣による農林水産物の被害防止と生活環境の保全のため、本市、県、農業協同組合、地域の代表などで「酒田市鳥獣被害対策協議会」を設立し、被害防止対策をより効率的・効果的に実施する。

